



進めよう ともに
福祉の町づくり

福祉

なちかつうら

2024

11

社会福祉法人 那智勝浦町社会福祉協議会
〒649-5331 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満1418番地2（那智勝浦町福祉健康センター内）
TEL:0735-52-5252/FAX:0735-52-3700/E-mail: nachikatsushakyo5252@train.ocn.ne.jp

令和6年度 第57回 那智勝浦町老人クラブ連合会大会開催!!



令和6年10月31日、那智勝浦町体育文化会館にて、「第57回那智勝浦町老人クラブ連合会大会」を開催しました。老人クラブ活動の展開と、高齢者福祉の増進を目的として開催され、今年度は老人クラブの会員262名が参加しました。式典では、那智勝浦町老人クラブ連合会 古田桂造会長が挨拶され、模範老人表彰として14名の方々が那智勝浦町長より表彰され、単位老人クラブ会長を10年以上つとめられた方4名に会長感謝状が授与されました。午前の講演では、和歌山県立医科大学 保健看護学部 非常勤講師の服部園美氏による「老年期の健康～いきいきと生きるために心がけること～」をテーマに、高齢者にとっての健康とは、たとえ病気になっても自立して生活できることであると、健康寿命を延ばすためには生活習慣が重要であると話されました。また栄養や睡眠はもちろん、認知機能低下を予防するためには、社会に関心を持つことや、地域活動への参加、運動の大切さを話されました。その後、那智勝浦町役場 福祉課による「なちかつストレッチ」で身体を動かし、午後からは、「桂枝曾丸落語会」として「和歌山弁落語」「古典落語」の2演目が行われ、会場は笑いに包まれました。参加者はこの大会を通して、他の単位老人クラブの会員と交流し、共に健康について学び、共に楽しむことができました。



令和6年度 社協会員募集

にご協力ありがとうございます



令和6年度の会員募集につきましては、9月より那智勝浦町の各地区の福祉委員（ボランティア）及び区長さんはじめ区役員さんのご協力のもと行っております。皆様から寄せられた会費は、福祉の町づくりを推進するための事業に役立っています。

社会福祉協議会の主な事業

- ☆ いきいきサロン（20ヶ所）
- ☆ 福祉委員会活動
- ☆ 高齢者と保育園児のふれあい交流
- ☆ 福祉体験学習
- ☆ 福祉サービス利用援助事業
- ☆ 法人後見事業 など
- ☆ ふれあい食事サービス
- ☆ 小地区見守り活動
- ☆ 福祉健康まつり
- ☆ 福祉用具の貸出
- ☆ 心配ごと相談

◇一般会員（一口）500円 ◇賛助会員（一口）1,000円 ◇団体会員（一口）2,000円 ◇特別会員（一口）5,000円

令和5年9月1日から募集していました令和5年度社協会員は、町民の皆様にご理解とご協力をいただき、会員数3,627件、会費総額は2,293,000円となりました。会費については、地域福祉を推進するための事業の財源として有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金

令和6年度の共同募金運動期間は10月1日から3月31日です。今年も皆様のご理解とご協力をお願いします。令和5年度の募金は1,854,842円でした。募金は、和歌山県共同募金会を通じて町内の福祉施設・福祉団体及び社会福祉協議会に配分されて、福祉の充実のために活用されました。ご協力ありがとうございました。

街頭募金活動へのご協力ありがとうございました!

今年度も10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートし、10月1日に、Aコープなち店前・エバグリーン勝浦店前・HATI店前にて、紀友会・わかば保育園・天満保育園・いなほ作業所・南紀ひまわり作業所・相談室ラルゴの皆様にご協力いただき、街頭啓発ならびに募金活動を行いました。

共同募金は社会福祉団体や福祉施設の事業に助成されています。今後も皆様のご理解とご協力をいただきながら「赤い羽根共同募金運動」を展開していきますのでよろしくお願いいたします。



令和6年度福祉健康まつりについて

毎年12月に開催しております福祉健康まつりは、今年度は令和7年2月を予定しております。詳細が決まりましたらホームページ、ポスター、回覧等でお知らせいたします。

いきいきサロンの様子

7月～10月に行われたいきいきサロンの様子を一部ご紹介します



7月1日 庄区



10月14日 さくら会



薬剤師による「薬の話」

7月25日 浦神西区



7月3日 西部地区

認知症サポーター養成講座の後、手作りゲーム



7月18日 南平野区・小阪区 合同

大野保育所・南大居保育所の園児・保護者と一緒にブルーベリーつみ



もYさん折り紙指導の作

7月28日 口色川区



7月18日 里区

Mさん宅でのサロン。和気あいあいな雰囲気です



7月9日 高津気区



9月19日 南大居区



9月19日 北浜区

新宮警察署 特殊詐欺被害防止講話



9月25日 中ノ川区

ボトルフラワーづくり



10月8日 浜ノ宮区

郷土芸能伝承踊り



10月17日 三四朗

町立温泉病院訪問看護師による「もしものはなし」



10月22日 小匠区

ボッチャ

太田地区 福祉委員会

太田地区の見守り活動の様子

太田地区では、令和2年4月より月に1度、福祉委員の方々が、南大居保育所の園児や、太田小学校の児童に書いてもらったお手紙を、高齢者世帯を対象に配布して見守り活動を行っています。



いきいきサロンはじめました!!



～市野々区～

9月12日、「いきいきサロン市野々区」が市野々コミュニティセンターにて第1回のサロンを開催しました。仲間づくりや、健康づくりのため、またみんなが楽しく過ごせる交流の場を…という世話人の声かけのもと、市野々区、市野々婦人会、市野々老人クラブ光峰会が中心となって、36名の方が集まり和やかな雰囲気です。世話人は、2年前からサロンを立ち上げたいということで少しずつ準備を進められ、「3つの団体が協力し、サロンを開催することができて感謝の気持ちでいっぱいです。皆さんに愛されるサロンにできるよう市野々のチームワークで頑張りたいです」と話されていました。また市野々区長より「紀伊半島大水害により深い悲しみを抱えている方も、サロンが少しでも笑顔になれる憩いの場となればと思います。今後たくさんの方に参加してもらいたいです」と話されていました。参加者からは「次回もぜひ行きたいです」との声が寄せられ、第2回のサロンは、10月10日に新宮警察署特殊詐欺被害防止アドバイザーによる講話、そして手作りの紅白旗揚げゲームで盛り上がりました。



ふだんのくらしのしあわせをつくる学び

福祉体験学習

太田小学校

10月9日、那智勝浦町社協と高瀬会・湯ごりの郷の介護職員が、太田小学校3・4年生を対象に車いす体験と高齢者疑似体験を行いました。今回の目的は、体験を通して実感を伴った理解（高齢者や障がいのある方への理解）を得ること、体験的に学ぶことで、生きた知識として定着させることです。子ども達からは「レジで小銭を出し入れするのが難しい高齢者の方がいることが分かりました」「困っている人を見かけたら、声をかけて助けたいです」「車いすで坂を下る時に怖かったけど、車いすを押している人に声をかけてもらって安心した」「車いすを押す時に、乗っている人が大丈夫が見ながら進むのが難しかった」などの感想があり、サポートの重要性に気づいたり、どんな風にサポートをすれば良いかを考えるきっかけになったようです。



那智勝浦町社会福祉協議会では、子供たちに福祉に触れる機会を持ち、福祉を身近に感じていただき、福祉のところで支え合う担い手の育成を目指して福祉体験学習を行っています。また企業や、地域の団体等への福祉体験も行っていますので、ご希望の学校、または地域の方は、那智勝浦町社会福祉協議会 ☎52-5252までご連絡ください。

最新の情報は、那智勝浦町社会福祉協議会のホームページでも公開しておりますので、ぜひご覧ください

<https://www.nachikatsu-syakyo.or.jp/>